

「小牧市子育て支援に関する意向調査」ご協力をお願い

市民の皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

少子化対策の推進を目的とした、「次世代育成支援対策推進法」が平成15年に成立し、本市では、前期「平成17年度～平成21年度」の5年間にあたる「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を平成16年度に策定致しました。

本計画は、後期「平成22年度～平成26年度」の5年間を合わせた10年間の計画となっており、平成21年末までに前期計画内容を見直し後期計画を策定することになっています。

この「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を検討するにあたって、市民の結婚・家族・子育て等に関する考えや意見を把握し行動計画策定の基礎データとするために、子育ての実態や意識、子育てを支援するサービスの利用状況やニーズに関するアンケート調査を実施します。

この調査は、就学前児童のお子さんをお持ちの世帯から無作為に1,000世帯を抽出し、調査票・返信用封筒とも無記名として協力をお願いするものです。回答された調査内容は、市の次世代育成支援施策の基礎資料としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の目的に使用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成 20 年 10 月 小牧市長 中野 直輝

【ご記入にあたっての留意点】

- 1 記入には、鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。
 - 2 子どもに関する質問は、あて名のお子さんについて回答してください。
 - 3 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
 - 4 回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（○は1つだけ）（あてはまる番号すべてに○）などと指定してありますので、それに従って回答してください。
 - 5 時間については、24時間制（例：午後5時→17時）で記入してください。
 - 6 設問や回答選択肢によっては、ある条件の方だけに答えていただくものがありますので、その説明に従い、または判断して最後まで記入してください。
 - 7 この調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、平成 20 年 10 月 31 日（金）までに郵便ポストへ投函してください。
- ※ 回答していただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ先】 小牧市役所 健康福祉部 子育て支援課
電 話 0 5 6 8 - 7 6 - 1 1 2 9
F A X 0 5 6 8 - 7 6 - 4 5 9 5
e-mail kosodate@city.komaki.lg.jp

1 あて名のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんの生年月日はいつですか。()に年・月を記入してください。

平成()年 ()月 生まれ

問2 あて名のお子さんを含めた、お子さんの人数は何人ですか。

2人以上の場合は末子の年齢(平成20年10月1日現在の年齢)を()に記入してください。

お子さんの人数 ()人

※2人以上の場合の 末子の年齢 ()歳

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況はどうですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|----------|
| 1 父母同居 | 5 祖母同居 |
| 2 父同居(ひとり親家庭) | 6 祖父近居 |
| 3 母同居(ひとり親家庭) | 7 祖母近居 |
| 4 祖父同居 | 8 その他() |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
- 3 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
- 5 預かってもらえる人はいない

問4-1 問4で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

祖父母等の親族に預かってもらっている状況をどのように考えていますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 祖父母等の親族が預かることについては、特に問題はない
- 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 その他()

問4-2 問4で「3」「4」を選んだ方にお伺いします。

友人や知人に預かってもらっている状況をどのように考えていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 その他 ()

問5 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は誰ですか。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。(○は1つだけ)

- 1 主に父親
- 2 主に母親
- 3 主に祖父母
- 4 その他

問6 お住まいの地区はどこですか。(○は1つだけ)

- 1 小牧地区
- 2 味岡地区
- 3 篠岡地区
- 4 北里地区
- 5 わからない

2 あて名のお子さんの父親・母親の就労状況についてお伺いします。

問7 問3で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。
(○は1つだけ)

該当する回答の()にも日数・時間を記入してください。また時刻は、必ず24時間制で(例えば「午後6時」であれば「18時」のように)記入してください。

- 1 フルタイムで就労していて、現在、育休・介護休業中ではない

1) 1週間あたりの平均的な就労時間 () 時間

2) 働いている日の平均的な帰宅時間 () 時 () 分頃 ※24時間制で記入

- 2 フルタイムで就労しているが、現在は、育休・介護休業中

- 3 パートタイム、アルバイト等として就労している

1) 1週間あたりの平均的な就労日数 () 日くらい

2) 1日あたりの平均的な就労時間 () 時間くらい

- 4 以前は就労していたが、現在は就労していない

- 5 これまでに就労したことがない

問7-1 問7の父親について「3」を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換を希望し、その予定がありますか（○は1つだけ）

- 1 希望し、その予定がある
- 2 希望はあるがその予定はない
- 3 希望はない

問8 問3で「1」「3」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）はどれですか。

（○は1つだけ）

該当する回答の（ ）にも日数・時間を記入してください。また時刻は、必ず24時間制で（例えば「午後6時」であれば「18時」のように）記入してください。

- 1 フルタイムで就労していて、現在、産休・育休・介護休業中ではない

1) 1週間あたりの平均的な就労時間	() 時間
--------------------	--------

2) 働いている日の平均的な帰宅時間	() 時 () 分頃	※24時間制で記入
--------------------	--------------	-----------

- 2 フルタイムで就労しているが、現在は、産休・育休・介護休業中

- 3 パートタイム、アルバイト等として就労している

1) 1週間あたりの平均的な就労日数	() 日くらい
--------------------	----------

2) 1日あたりの平均的な就労時間	() 時間くらい
-------------------	-----------

- 4 以前は就労していたが、現在は就労していない

- 5 これまでに就労したことがない

問8-1 問8の母親について「3」を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換を希望し、その予定がありますか（○は1つだけ）

- 1 希望し、その予定がある
- 2 希望はあるがその予定はない
- 3 希望はない

問8-2 問8の母親について「4」「5」を選んだ方にお伺いします。

母親の今後の就労希望はありますか。（○は1つだけ）

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい
- 3 就労希望はない

問8-3 問8-2で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

希望する就労の形態はどのようなものですか。(○は1つだけ)
該当する回答の()にも日数・時間を記入してください。

- 1 フルタイムによる就労
- 2 パートタイム、アルバイト等による就労

1) 1週間あたりの希望する就労日数 () 日くらい

2) 1日あたりの希望する就労時間 () 時間くらい

問8-4 問8-2で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

就労希望がありながら、現在働いていない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

- 1 保育サービス(*)が利用できれば就労したい
- 2 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3 自分の知識、能力にあう仕事がない
- 4 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
- 5 その他 ()

(*)この調査において「保育サービス」とは、

【認可保育所、認定子ども園、家庭的な保育(いわゆる保育ママ)、事業所内保育施設、市区町村等自治体の認証・認定保育施設、その他の保育施設、幼稚園(通常のが園時間)、幼稚園(通常のが園時間を延長して預かるサービス)、ベビーシッター、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】としています。以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については、問10-1を参照してください。

問8-5 問8-2で「2」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を希望しますか。
()に年齢を記入してください。

末子の年齢が () 歳になったとき

問9 あて名のお子さんの母親の方にお伺いします。

あて名のお子さんの母親の方は、出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。
(○は1つだけ)

- 1 離職した
- 2 継続的に働いていた(転職も含む)
- 3 出産1年前にすでに働いていなかった

問9-1 問9で「1」を選んだ方にお伺いします。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら就労を継続したかどうかについて、最も近い状況はどれですか。(〇は1つだけ)

- 1 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
- 2 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
- 3 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
- 4 家族の考え方(親族の理解が得られない)等の就労する環境が整っていなかった
- 5 いずれにしてもやめていた
- 6 その他 ()

3 保育サービスの利用についてお伺いします。

問10 すべての方にお伺いします。

現在、あて名のお子さんは保育サービス(問8-4の定義参照)を利用していますか。(〇は1つだけ)

- 1 利用している
- 2 利用していない

問10-1 問10で「1」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用している場合も併せてお答えください。(あてはまる番号すべてに〇)

【 日 中 の 定 期 的 保 育 】	1 認可保育所(公立保育園) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
	2 家庭的な保育 (保育ママ:保育者の家庭等で子どもを預かるサービス)
	3 事業所内保育施設 (企業が従業員用に運営する施設)
	4 認定子ども園【共通利用時間のみの保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)
	5 認定子ども園【共通利用時間(4時間程度)以上の保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)
	6 その他の保育施設
	7 幼稚園【通常の就園時間】
	8 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービス)
	9 ベビーシッター
	10 ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かりサービス)

問 10-2 問 10-1 で「1」～「9」を選んだ方にお伺いします。

現在の**定期的な保育サービス**(延長保育なども含めます)の利用状況を()に記入してください。

また時刻は、必ず 24 時間制で(例えば「午後 6 時」であれば「18 時」のように)記入してください。

1)	1 週間あたりの利用日数	() 日
2)	1 日あたりの利用時間	() 時間 () 分
3)	1 日の利用時間帯	() 時 () 分～() 時 () 分 ※24 時間制で記入

問 10-3 問 10-1 で「1」～「9」を選んだ方にお伺いします。

定期的な保育サービスを利用している主な理由は何ですか。(○は 1 つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 家族・親族などを介護しなければならない
- 4 病気や障がいを持っている
- 5 学生である
- 6 1～5 までの事情はないが、子どもの教育のため
- 7 その他 ()

問 10-4 問 10 で「2」を選んだ方にお伺いします。

保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。(○は 1 つだけ)

※「8」と回答した方は()に、年齢を記入してください。

- 1 (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 預けたいが、保育サービスに空きがない
- 5 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
- 6 預けたいが、延長・夜間等の場所や時間帯の条件が整わない
- 7 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
- 8 子どもがまだ小さいため
() 歳くらいになったら預けようと考えている
- 9 その他 ()

問 11 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは（利用日数・回数・時間が）不足していると思う保育サービスはどれですか。

（あてはまる番号すべてに○）

「1」～「11」と回答した方は（ ）に、今後希望する日数・時間等を記入してください。また、現在就労していなくても今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。

		1週間あたりの 希望日数	1日あたりの 希望時間	希望時間帯 ※24時間制で記入
【 日 中 の 定 期 的 保 育 】	1 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設 で都道府県等の認可を受けたもの)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	2 家庭的な保育 (保育ママ：保育者の家庭等で子どもを 預かるサービス)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	3 事業所内保育施設 (企業が従業員用に運営する施設)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	4 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認 証・認定した施設)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	5 認定こども園【共通利用時間の みの保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	6 認定こども園【共通利用時間(4 時間程度)以上の保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	7 その他の保育施設	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	8 幼稚園【通常の就園時間】	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	9 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサ ービス)	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	10 延長保育	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	11 ベビーシッター	() 日	() 時間 () 分	() 時() 分 ～ () 時() 分
	12 ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かりサ ービス)			

		1週間あたりの 希望日数	1日あたりの 希望時間	希望時間帯 ※24時間制で記入
【その他保育】	13 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス)			
	14 病児・病後児保育 (子どもの病気時の保育)			
	15 特にない			

問 11-1 問 11 で「1」～「11」を選んだ方にお伺いします。

保育サービスを利用したいと考えている主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1 現在就労している
- 2 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
- 3 就労予定がある／求職中である
- 4 そのうち就労したいと考えている
- 5 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
- 6 家族・親族などを介護しなければならない
- 7 病気や障がいを持っている
- 8 学生である／就学したい
- 9 その他 ()

問 12 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど(一時的な利用は除きます)の利用希望がありますか。(○は1つだけ)

「1」「2」と回答した方は()に、希望する時間帯も記入してください。

※保育サービスなどとは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問 12-1 **【土曜日】**の利用希望と時間帯

- 1 ほぼ毎週利用したい
 - 2 月に1～2回は利用したい
 - 3 利用希望はない
- } ⇒ ()時()分～()時()分
- ※24時間制で記入

問 12-2 **【日曜日】**の利用希望と時間帯

- 1 ほぼ毎週利用したい
 - 2 月に1～2回は利用したい
 - 3 利用希望はない
- } ⇒ ()時()分～()時()分
- ※24時間制で記入

問 12-3 【祝日】の利用希望と時間帯

- 1 ほぼ毎回利用したい
2 年に1～2回は利用したい
3 利用希望はない
- } ⇒ ()時()分～()時()分
- ※24時間制で記入

4 あて名のお子さんの病児・病後児保育についてお伺いします。

問 13 問 10 で「1」を選んだ方にお伺いします。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、いつも利用している通常の保育サービス(問 8-4 の定義参照)が利用できなかったことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 あった 2 なかった

問 13-1 問 13 で「1」を選んだ方にお伺いします。

この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの日数を記入してください。

※半日程度についても1日として数えてください。

1 父親が休んだ	()日くらい
2 母親が休んだ	()日くらい
3 (同居者を含む) 親族・知人 に預けた	()日くらい
4 就労していない保護者がみた	()日くらい
5 病児・病後児の保育サービスを利用した (保育所で実施しているサービスを含む)	()日くらい
6 ベビーシッターを頼んだ	()日くらい
7 ファミリーサポートセンターにお願いした	()日くらい
8 やむを得ず子どもだけで留守番させた	()日くらい
9 その他 ()	()日くらい

問 13-2 問 13-1 で「1」「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

その際、できれば施設等に預けたいと思われた日数は何日くらいありますか。

()に日数を記入してください。

施設等に預けたいと思った日数	()日くらい
----------------	---------

問 13-3 すべての方にお伺いします。

医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスを利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 いつも利用したい 3 利用したくない
2 ときどき利用したい

問 13-4 問 13-3 で「1・2」に○をつけた方にお伺いします。

どのような条件の場合に利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 看護師などが自宅にきて子どもをみってくれる
- 2 保育所等の専用スペースで子どもを預かってくれる
- 3 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれる
- 4 その他 ()

5 あて名のお子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

問 14 すべての方にお伺いします。

この1年間で、私用(買い物、習い事、スポーツ、会合、美容院など)やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、あて名のお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(○は1つだけ)

- 1 あった
- 2 なかった

問 14-1 問 14 で「1」を選んだ方にお伺いします。

年間の延べ日数と、理由別のそれぞれの日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの日数を記入してください。

※半日程度についても1日として数えてください。

1年間の延べ日数	延べ()日くらい	理由別日数
↓ (理由)	1 私用(買い物、習い事等)、リフレッシュ目的	()日くらい
	2 冠婚葬祭、子どもの親の病気	()日くらい
	3 就労	()日くらい

問 14-2 問 14 で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後利用日数を増やしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、増やした場合の利用日数も記入してください。

- 1 利用日数を増やしたい 1か月に()日くらい
- 2 増やす希望はない

問 15 問 14 で「2」を選んだ方にお伺いします。

今は利用していないが、今後できれば利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、希望する日数も記入してください。

- 1 今後利用したい 1か月に()日くらい
- 2 利用希望はない

6 あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問 16 すべての方にお伺いします。

この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(○は1つだけ)

- 1 あった(預け先が見つからなかった場合を含む)
- 2 なかった

問 16-1 問 16 で「1」を選んだ方にお伺いします。

この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は何泊くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの泊数を記入してください。

1 (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 泊くらい
2 保育サービス(※注1)を利用した	() 泊くらい
3 やむを得ず子どもも同行させた	() 泊くらい
4 やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 泊くらい
5 その他()	() 泊くらい

※注1) ショートステイ事業を実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど

問 16-2 問 16-1 で「1」を選んだ方にお伺いします。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つだけ)

- 1 非常に困難
- 2 どちらかという困難
- 3 特に困難ではない

7 来年度、就学予定の児童を持つ保護者の方にお伺いします。

問 17 あて名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、日数も記入してください。

【放課後児童クラブ…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども(概ね10歳未満)の生活の場を提供するものです。】

- 1 利用したい
- 2 利用予定はない

1週間あたり()日くらい

9 ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問 19 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんはファミリーサポートセンターを利用していますか。(○は1つだけ)

【ファミリーサポートセンター…仕事と育児の両立支援と、家庭での育児支援を目標に「子育ての手助けをしてほしい」(依頼会員)と、「子育てのお手伝いをしたい」(援助会員)が会員となり、お互いに助け合いながら活動する組織です。】

- 1 利用している
- 2 利用していない

問 19-1 問 19 で「1」を選んだ方にお伺いします。

どのような目的で利用していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 主たる保育サービスとして利用している
- 2 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
- 3 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
- 4 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
- 5 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
- 6 保育施設等の送り迎えに利用している
- 7 その他の目的で利用している()

問 19-2 問 19 で「1」を選んだ方にお伺いします。利用状況を()に記入してください。

1)	1か月あたりの利用日数	()	日くらい
2)	1回あたりの利用時間	()	時間程度

問 19-3 問 19 で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後利用を増やしたいと思いませんか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、増やした場合の 1) 日数と 2) 時間数を記入してください。

1 利用を増やしたい	→	1) 1か月に()日程度
2 増やす希望はない		2) 1回に()時間程度

問 19-4 問 19 で「2」を選んだ方にお伺いします。

今は利用していないが今後できれば利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、希望する 1) 日数と 2) 時間数を記入してください。

1 今後利用したい	→	1) 1か月に()日程度
2 利用希望はない		2) 1回に()時間程度

10 子育て支援サービスの利用についてお伺いします。

問 20 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんは、現在、ラピオ4階 たぶのきランド「よむよむ」の子育て広場や子育て支援センター等の地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）等を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

「1」と回答した方は（ ）に、利用回数を記入してください。

- 1 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

—————▶ 1週間あたり（ ）回

- 2 利用していない

問 20-1 問 20 で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後利用を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号すべてに○）

「1」と回答した方は（ ）に、増やした場合の回数も記入してください。

- 1 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

—————▶ 1週間あたり（ ）回に利用を増やしたい

- 2 利用を増やす希望はない

問 21 問 20 で「2」を選んだ方にお伺いします。

今は利用していないが今後できれば利用したいと思いませんか。（あてはまる番号すべてに○）

「1」と回答した方は（ ）に、希望する回数も記入してください。

- 1 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

—————▶ 1週間あたり（ ）回くらい今後利用したい

- 2 今後も利用希望はない

問 21-1 問 20 で「2」を選んだ方にお伺いします。

現在利用していない理由は何ですか。（○は1つだけ）

- 1 利用したいサービスが地域にない

- 2 地域のサービスの質に不安がある

- 3 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい

- 4 利用料がかかる

- 5 自分がサービスの対象者になるのかどうかわからない

- 6 時間がない

- 7 サービスの利用方法（手続き等）がわからない

- 8 その他（ ）

- 9 特に理由はない

問 22 下記の子育て支援サービスごとに、(1) 知っている、(2) これまでに利用したことがある、(3) 今後利用したい、のそれぞれの欄の「1」～「10」のうち、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育て支援サービス名	(1) 知っている (あてはまる番号 すべてに○)	(2) これまでに利用 したことがある (あてはまる番号 すべてに○)	(3) 今後利用したい (あてはまる番号 すべてに○)
① 母親学級、両親学級、育児学級	1	1	1
② 保健センターの情報・相談サービス	2	2	2
③ 家庭教育に関する学級・講座	3	3	3
④ 教育相談センター・教育相談室	4	4	4
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	5	5	5
⑥ 児童館	6	6	6
⑦ 自治体が発行している子育て支援情報誌	7	7	7
⑧ 育児支援家庭訪問事業	8	8	8
⑨ こまねっと	9	9	9
⑩ 子育て家庭優待事業 (はぐみんカード)	10	10	10

11 育児休業制度の利用についてお伺いします。

問 23 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 母親が利用した | 3 母親と父親の両方が利用した |
| 2 父親が利用した | 4 利用しなかった |

問 23-1 問 23 で「1」「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

育児休業から復帰したときのお子さんの月齢は何か月でしたか。() に月齢を記入してください。

※お子さんが1歳以上の場合も月齢で(例: 1歳6か月⇒18か月)お答えください。

※問 23 で「3」と答えた方は、最後の育児休業利用者が復帰された時点をお答えください。

育児休業から復帰したときの子どもの月齢は () か月

問 23-2 問 23 で「1」「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

育児休業明け期間を調整しなくても、育児休業明けに希望する保育サービスがすぐに利用できましたか。(○は1つだけ)

- 1 育児休業期間を調整しなくてもすぐに利用できた
- 2 育児休業期間を調整して利用した
- 3 利用できなかった
- 4 希望しなかった

問 23-3 問 23-2 で「2」を選んだ方にお伺いします。

育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できていたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わっていたと思われませんか。(○は1つだけ)

「2」「3」と回答した方は()に、取得したと予想される月数を記入してください。

- 1 変わらなかったと思う
- 2 実際より長く取得したと思う → 取得したと予想される月数は()か月
- 3 実際より短く取得したと思う → 取得したと予想される月数は()か月

問 23-4 問 23-2 で「3」を選んだ方にお伺いします。

その時はどのように対応しましたか。(○は1つだけ)

- 1 希望とは違う認可保育所を利用した
- 2 事業所内の保育サービスを利用した
- 3 上記以外の保育サービスを利用した
- 4 家族等にみてもらうことで対応した
- 5 仕事を辞めた

12 その他についてお伺いします。

問 24 自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いですか、それとも辛いと感じることが多いですか。(○は1つだけ)

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることの方が多い
- 4 わからない
- 5 その他()

問 24-1 問 24 で「1」を選んだ方にお伺いします。

子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じますか。(○は3つまで)

問 24 で「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。(○は3つまで)

- 1 地域における子育て支援の充実
- 2 保育サービスの充実
- 3 子育て支援のネットワークづくり
- 4 地域における子どもの活動拠点の充実
- 5 妊娠・出産に対する支援
- 6 母親・乳児の健康に対する安心
- 7 子どもの教育環境
- 8 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9 仕事と家庭生活の両立
- 10 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 11 要保護児童に対する支援
- 12 その他 ()

問 25 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 4 全く感じない |
| 2 なんとなく不安や負担を感じる | 5 なんともいえない |
| 3 あまり不安や負担などは感じない | |

問 26 子育てに関して、日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 病気や発育・発達に関すること
- 2 食事や栄養に関すること
- 3 育児の方法がよくわからないこと
- 4 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 5 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 6 話し相手や相談相手がいないこと
- 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 8 子どもの教育に関すること
- 9 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
- 10 登園拒否などの問題について
- 11 子育てに関しての配偶者の協力が少ないこと
- 12 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
- 13 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
- 14 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 15 子どもを叱りすぎているような気がする
- 16 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
- 17 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- 18 その他 ()
- 19 特になし

問 27 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1 配偶者 | 13 母子自立支援員 (母子家庭の相談員) |
| 2 その他の親族 (親・兄弟など) | 14 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 3 隣近所の人・地域の知人・友人 | 15 教育相談室 |
| 4 職場の人 | 16 保健センター |
| 5 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間 | 17 保健所 |
| 6 子育てサークルの仲間 | 18 児童相談所 |
| 7 子育てサポーター | 19 民間の電話相談 |
| 8 保育士・幼稚園の先生・学校の先生 | 20 ベビーシッター |
| 9 医師・保健師・看護師・栄養士など | 21 インターネット (掲示板・相談サイト含む) |
| 10 家庭児童相談室 (ふれあいセンター) | 22 相談相手がいない |
| 11 地域子育て支援センター | 23 その他 () |
| 12 子育てサロンなど (親子のつどいの場) | 24 相談すべきことはない |

問 28 あて名のお子さんには、外国籍の友だちがいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 29 小牧市は、外国籍の方が多く住んでいますが、将来の多文化共生の社会をつくるためには行政はどのようなことを外国籍の子ども達にすべきであると思いますか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1 日本語の取得支援 |
| 2 日本文化や生活習慣の理解・学習支援 |
| 3 地域や保育所・幼稚園・学校など日本人との交流の場の提供 |
| 4 外国人の方への相談窓口の拡大 |
| 5 通訳者の派遣 |
| 6 支援すべきことはない |
| 7 その他 () |

問 30 あなたは、「多文化共生」社会づくりのため外国籍の子ども達に、したいものがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---------------------------|
| 1 外国語の学習 |
| 2 地域や職場・学校など身近な場での外国人との交流 |
| 3 外国文化や生活習慣の理解・学習 |
| 4 外国人が日本語を学ぶ手助け |
| 5 身近な場所での外国人への相談・ボランティア |
| 6 したいものはない |
| 7 その他 () |

※ 最後に、市の保育行政に望むことや、子育てに関してのご意見・ご要望等がありましたら、
ご自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）にて 10月31日（金） までにポストにご投函ください。

「小牧市子育て支援に関する意向調査」ご協力のお願い

市民の皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

少子化対策の推進を目的とした、「次世代育成支援対策推進法」が平成15年に成立し、本市では、前期「平成17年度～平成21年度」の5年間にあたる「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を平成16年度に策定致しました。

本計画は、後期「平成22年度～平成26年度」の5年間を合わせた10年間の計画となっており、平成21年末までに前期計画内容を見直し後期計画を策定することになっています。

この「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を検討するにあたって、市民の結婚・家族・子育て等に関する考えや意見を把握し行動計画策定の基礎データとするために、子育ての実態や意識、子育てを支援するサービスの利用状況やニーズに関するアンケート調査を実施します。

この調査は、就学児童（小学生）のお子さんをお持ちの世帯から無作為に1,000世帯を抽出し、調査票・返信用封筒とも無記名として協力をお願いするものです。回答された調査内容は、市の次世代育成支援施策の基礎資料としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の目的に使用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成20年10月 小牧市長 中野 直輝

【ご記入にあたっての留意点】

- 1 記入には、鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。
- 2 子どもに関する質問は、あて名のお子さんについて回答してください。
- 3 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
- 4 回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（○は1つだけ）（あてはまる番号すべてに○）などと指定してありますので、それに従って回答してください。
- 5 時間については、24時間制（例：午後5時→17時）で記入してください。
- 6 設問や回答選択肢によっては、ある条件の方だけに答えていただくものがありますので、その説明に従い、または判断して最後まで記入してください。
- 7 この調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、平成20年10月31日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

※ 回答していただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ先】 小牧市役所 健康福祉部 子育て支援課
電 話 0568-76-1129
F A X 0568-76-4595
e-mail kosodate@city.komaki.lg.jp

1 あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんの生年月はいつですか。()に年・月を記入してください。

平成()年 ()月 生まれ

問1-1 あて名のお子さんの学年は何年生ですか。()に学年を記入してください。

小学校()年生

問2 あて名のお子さんを含めた、お子さんの人数は何人ですか。

2人以上の場合は末子の年齢(平成20年10月1日現在の年齢)を()に記入してください。

お子さんの人数 ()人

※2人以上の場合の 末子の年齢 ()歳

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況はどうですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|----------|
| 1 父母同居 | 5 祖母同居 |
| 2 父同居(ひとり親家庭) | 6 祖父近居 |
| 3 母同居(ひとり親家庭) | 7 祖母近居 |
| 4 祖父同居 | 8 その他() |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
- 3 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
- 5 預かってもらえる人はいない

問4-1 問4で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

祖父母等の親族に預かってもらっている状況をどのように考えていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 祖父母等の親族が預かることについては、特に問題はない
- 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 その他()

問4-2 問4で「3」「4」を選んだ方にお伺いします。

友人や知人に預かってもらっている状況をどのように考えていますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 その他 ()

問5 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は誰ですか。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。(○は1つだけ)

- 1 主に父親 2 主に母親 3 主に祖父母 4 その他

問6 お住まいの地区はどこですか。(○は1つだけ)

- 1 小牧地区 2 味岡地区 3 篠岡地区
4 北里地区 5 わからない

2 あて名のお子さんの父親・母親の就労状況についてお伺いします。

問7 問3で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。

(○は1つだけ)

該当する回答の()にも日数・時間を記入してください。また時刻は、必ず24時間制で(例えば「午後6時」であれば「18時」のように)記入してください。

- 1 フルタイムで就労していて、現在、育休・介護休業中ではない

1) 1週間あたりの平均的な就労時間 () 時間

2) 働いている日の平均的な帰宅時間 () 時 () 分頃 ※24時間制で記入

- 2 フルタイムで就労しているが、現在は、育休・介護休業中

- 3 パートタイム、アルバイト等として就労している

1) 1週間あたりの平均的な就労日数 () 日くらい

2) 1日あたりの平均的な就労時間 () 時間くらい

- 4 以前は就労していたが、現在は就労していない

- 5 これまでに就労したことがない

問7-1 問7の父親について「3」を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換を希望し、その予定がありますか（○は1つだけ）

- 1 希望し、その予定がある
- 2 希望はあるがその予定はない
- 3 希望はない

問8 問3で「1」「3」を選んだ方にお伺いします。

あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）はどれですか。

（○は1つだけ）

該当する回答の（ ）にも日数・時間をご記入ください。また時刻は、必ず24時間制で（例えば「午後6時」であれば「18時」のように）記入してください。

- 1 フルタイムで就労していて、現在、産休・育休・介護休業中ではない

1) 1週間あたりの平均的な就労時間	() 時間
--------------------	--------

2) 働いている日の平均的な帰宅時間	() 時 () 分頃	※24時間制で記入
--------------------	--------------	-----------

- 2 フルタイムで就労しているが、現在は、産休・育休・介護休業中

- 3 パートタイム、アルバイト等として就労している

1) 1週間あたりの平均的な就労日数	() 日くらい
--------------------	----------

2) 1日あたりの平均的な就労時間	() 時間くらい
-------------------	-----------

- 4 以前は就労していたが、現在は就労していない

- 5 これまでに就労したことがない

問8-1 問8の母親について「3」を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換を希望し、その予定がありますか（○は1つだけ）

- 1 希望し、その予定がある
- 2 希望はあるがその予定はない
- 3 希望はない

問8-2 問8の母親について「4」「5」を選んだ方にお伺いします。

母親の今後の就労希望はありますか。（○は1つだけ）

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい
- 3 就労希望はない

問8-3 問8-2で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。
希望する就労の形態はどのようなものですか。(○は1つだけ)
該当する回答の()にも日数・時間を記入してください。

- 1 フルタイムによる就労
- 2 パートタイム、アルバイト等による就労

1) 1週間あたりの希望する就労日数	() 日くらい
2) 1日あたりの希望する就労時間	() 時間くらい

問8-4 問8-2で「1」「2」を選んだ方にお伺いします。
就労希望がありながら、現在働いていない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

- 1 放課後児童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい
- 2 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3 自分の知識、能力にあう仕事がない
- 4 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
- 5 その他()

問8-5 問8-2で「2」を選んだ方にお伺いします。
あて名のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を希望しますか。
()に年齢を記入してください。

末子の年齢が () 歳になったとき

3 放課後児童クラブの利用についてお伺いします。

問9 すべての方にお伺いします。
現在、あて名のお子さんは放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つだけ)

【放課後児童クラブ…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下で、子ども(概ね10歳未満)の生活の場を提供するものです。問9-7の「放課後子ども教室」と連携して実施されている場合があります。】

- 1 利用している
- 2 利用していない

問9-1 問9で「1」を選んだ方にお伺いします。
現在の放課後児童クラブの利用日数を()に記入してください。
また、土・日の利用状況をお答えください。

1) 1週間あたりの利用日数	() 日
2) 土・日の利用状況(○は1つだけ)	
1 利用している	2 利用していない

問9-2 問9で「1」を選んだ方にお伺いします。

放課後児童クラブを利用している主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 家族・親族などを介護しなければならない
- 4 病気や障がいを持っている
- 5 学生である
- 6 その他 ()

問9-3 問9で「2」を選んだ方にお伺いします。

放課後児童クラブを利用していない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1 現在就労していないから
- 2 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから
- 3 就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから
- 4 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから
- 5 就労しているが、利用料がかかるから
- 6 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
- 7 就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 8 就労しているが、他の施設に預けているから
- 9 その他 ()

問9-4 問9で「2」を選んだ方にお伺いします。

今後、あて名のお子さんは、放課後児童クラブを利用したいですか。(○は1つだけ)

- 1 利用したい
- 2 今後もしない

問9-5 問9-4で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後の放課後児童クラブの利用希望日数を()に記入してください。

また、土・日の利用希望をお答えください。

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1) 1週間あたりの利用希望日数 ()日 | |
| 2) 土・日の利用希望 (○は1つだけ) | |
| 1 利用したい | 2 利用しない |

問9-6 問9-4で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後、放課後児童クラブを利用したいと考えている主な理由は何ですか。(○は1つだけ)
お子さんの身の回りの世話を主にしている方が


- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 そのうち就労したいと考えている
- 4 家族・親族などを介護しなければならない
- 5 病気や障がいを持っている
- 6 学生である／就学したい
- 7 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
- 8 その他 ()

問9-7 すべての方にお伺いします。

地域によっては、放課後児童クラブと連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』があります。その利用意向はありますか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、利用希望日数を記入してください。


【放課後子ども教室…すべての子どもたちを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取り組みをするものです。】

- 1 利用意向がある  1週間あたり()日くらい
- 2 利用意向がない
- 3 『放課後子ども教室』はない

問10 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんについて、小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は()に、何年生まで利用したいかを記入してください。

- 1 放課後児童クラブを利用したい  小学()年生まで利用したい
- 2 放課後子ども教室を利用したい
- 3 クラブ活動など習い事をさせたい
- 4 利用を希望するサービスは特にない
- 5 その他 ()

4 あて名のお子さんの病児・病後児の対応についてお伺いします。

問11 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかったことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 あった
- 2 なかった

問 11-1 問 11 で「1」を選んだ方にお伺いします。

この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの日数を記入してください。

※半日程度についても1日として数えてください。

1 父親が休んだ	() 日くらい
2 母親が休んだ	() 日くらい
3 (同居者を含む) 親族・知人 に預けた	() 日くらい
4 就労していない保護者がみた	() 日くらい
5 病児・病後児の保育サービスを利用した	() 日くらい
6 ベビーシッターを頼んだ	() 日くらい
7 ファミリーサポートセンターにお願いした (地域住民による子どもの預かりサービス)	() 日くらい
8 仕方なく子どもだけで留守番させた	() 日くらい
9 その他 ()	() 日くらい

問 11-2 問 11-1 で「1」「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

その際、できれば施設等に預けたいと思われた日数は何日くらいありますか。

() に日数を記入してください。

施設等に預けたいと思った日数	() 日くらい
----------------	----------

問 11-3 すべての方にお伺いします。

医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスを利用したいと思いませんか。

(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 いつも利用したい | 3 利用したくない |
| 2 ときどき利用したい | |

問 11-4 問 13-3 で「1・2」に○をつけた方にお伺いします。

どのような条件の場合に利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

- 1 看護師などが自宅にきて子どもをみてる
- 2 保育所等の専用スペースで子どもを預かってくれる
- 3 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれる
- 4 その他 ()

6 あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問 14 すべての方にお伺いします。

この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(○は1つだけ)

- 1 あった(預け先が見つからなかった場合を含む)
- 2 なかった

問 14-1 問 14 で「1」を選んだ方にお伺いします。

この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は何泊くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけて、選んだ回答の()にそれぞれの泊数を記入してください。

1 (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 泊くらい
2 保育サービス(※注1)を利用した	() 泊くらい
3 仕方なく子どもも同行させた	() 泊くらい
4 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊くらい
5 その他()	() 泊くらい

※注1) ショートステイ事業を実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど

問 14-2 問 14-1 で「1」を選んだ方にお伺いします。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つだけ)

- 1 非常に困難
- 2 どちらかという困難
- 3 特に困難ではない

7 ベビーシッターの利用についてお伺いします。

問 15 すべての方にお伺いします。

あて名のお子さんはベビーシッターを利用していますか。(○は1つだけ)

- 1 利用している 2 利用していない

問 15-1 問 15 で「1」を選んだ方にお伺いします。

どのような目的で利用していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
2 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
3 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
4 その他の目的で利用している ()

問 15-2 問 15 で「1」を選んだ方にお伺いします。利用状況を () に記入してください。

- | |
|--------------------------|
| 1) 1 か月あたりの利用日数 () 日くらい |
| 2) 1 回あたりの利用時間 () 時間程度 |

問 15-3 問 15 で「1」を選んだ方にお伺いします。

今後利用を増やしたいと思いませんか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は () に増やした場合の 1) 日数と 2) 時間数を記入してください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 利用を増やしたい → | 1) 1 か月に () 日程度 |
| 2 増やす希望はない | 2) 1 回に () 時間程度 |

問 15-4 問 15 で「2」を選んだ方にお伺いします。

今は利用していないが今後できれば利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

「1」と回答した方は () に希望する 1) 日数と 2) 時間数を記入してください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 今後利用したい → | 1) 1 か月に () 日程度 |
| 2 利用希望はない | 2) 1 回に () 時間程度 |

9 その他についてお伺いします。

問 17 自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いですか、それとも辛いと感じることが多いですか。(○は1つだけ)

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることの方が多い
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問 17-1 問 17 で「1」を選んだ方にお伺いします。

子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じますか。(○は3つまで)

問 17 で「2」「3」を選んだ方にお伺いします。

自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。(○は3つまで)

- 1 地域における子育て支援の充実
- 2 保育サービスの充実
- 3 子育て支援のネットワークづくり
- 4 地域における子どもの活動拠点の充実
- 5 妊娠・出産に対する支援
- 6 母親・乳児の健康に対する安心
- 7 子どもの教育環境
- 8 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9 仕事と家庭生活の両立
- 10 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 11 要保護児童に対する支援
- 12 その他 ()

問 18 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの身体に発達や病気に関すること
- 2 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 3 子どもと一緒に過ごす時間を十分にとれないこと
- 4 子どもの成績や進路に関すること
- 5 いじめに関すること
- 6 子どもの友だちづきあいなど対人関係に関すること
- 7 子どもに基本的な生活習慣が身についていないこと
- 8 飲酒や喫煙、ナイフの携帯、暴力行為などの問題に関すること
- 9 携帯電話の費用も含めた利用の仕方に関すること
- 10 インターネット(悪質サイト・チャット等)に関すること
- 11 登校拒否、不登校などの問題に関すること
- 12 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 13 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 14 子育てに関する話し相手や相談相手が身近にいないこと
- 15 その他 ()
- 16 特になし

問 19 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 配偶者 | 13 母子自立支援員 (母子家庭の相談員) |
| 2 その他の親族 (親・兄弟など) | 14 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 3 隣近所の人・地域の知人・友人 | 15 教育相談室 |
| 4 職場の人 | 16 保健センター |
| 5 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間 | 17 保健所 |
| 6 子育てサークルの仲間 | 18 児童相談所 |
| 7 子育てサポーター | 19 民間の電話相談 |
| 8 保育士・幼稚園の先生・学校の先生 | 20 ベビーシッター |
| 9 医師・保健師・看護師・栄養士など | 21 インターネット(掲示板・相談サイト含む) |
| 10 家庭児童相談室 (ふれあいセンター) | 22 相談相手がいない |
| 11 地域子育て支援センター | 23 その他 () |
| 12 子育てサロンなど (親子のつどいの場) | 24 相談すべきことはない |

問 20 あて名のお子さんは、平日の放課後や学校が休みの土曜日、日曜日・祝日をどのように過ごしていますか。(それぞれ○は3つまで)

	平日の放課後	土曜日	日曜日・祝日
① 自宅で家族と過ごす	1	1	1
② 友だちや兄弟と公園など外で遊ぶ	2	2	2
③ 友だちや兄弟と家の中で遊ぶ	3	3	3
④ 小学校で遊ぶ	4	4	4
⑤ 放課後児童クラブで過ごす	5	5	5
⑥ 同居していない親族や知人宅で過ごす	6	6	6
⑦ 学習塾や習い事に行く	7	7	7
⑧ 地域でスポーツクラブや子ども会の行事に参加する	8	8	8
⑨ 児童館、集会所などの施設に行く	9	9	9
⑩ 自宅でひとりで過ごす	10	10	10
⑪ 家族でレジャーや買い物に行く	11	11	11
⑫ 学校の部活動に参加する	12	12	12
⑬ その他 ()	13	13	13

問 21 お子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 児童館 | 5 体育施設 (プールも含む) |
| 2 公民館・コミュニティーセンター | 6 その他 () |
| 3 図書館 | 7 いずれも利用しない |
| 4 公園 | |

問 21-1 問 21 で「1」に○をつけなかった方にお聞きします。

児童館を利用しない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|--|
| 1 児童館の存在を知らない | |
| 2 児童館の存在は知っているが、事業内容は知らない | |
| 3 利用したいが、近くにないので利用できない | |
| 4 児童館の事業内容に不満がある | |
| 5 その他 () | |
| 6 特になし | |

問 22 次のサービス①～⑮の利用状況と今後の利用希望についてあてはまるものをそれぞれ選んでください。(○は1つずつ)

	周知状況		利用状況		今後の利用希望		
	知っている	知らない	とがある	利用したことがない	利用したい	利用しない	わからない
①母親学級・両親学級・育児学級	1	2	3	4	5	6	7
②保健センターの情報・相談サービス	1	2	3	4	5	6	7
③家庭教育に関する学級・講座	1	2	3	4	5	6	7
④教育相談センター・教育相談室	1	2	3	4	5	6	7
⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放	1	2	3	4	5	6	7
⑥児童館	1	2	3	4	5	6	7
⑦ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5	6	7
⑧家庭児童相談室	1	2	3	4	5	6	7
⑨母子相談	1	2	3	4	5	6	7
⑩市が発行している子育て情報誌	1	2	3	4	5	6	7
⑪育児支援家庭訪問事業	1	2	3	4	5	6	7
⑫こまねっと	1	2	3	4	5	6	7
⑬子育て家庭優待事業（はぐみんカード）	1	2	3	4	5	6	7

問 23 子ども会の活動にはどのような形で参加していますか。(○は1つだけ)

- 1 積極的に参加している
- 2 なんとなく参加している
- 3 あまり参加していない
- 4 子ども会は知っているが、加入はしていない
- 5 子ども会を知らない

問 23-1 問 23 で「4」を選んだ方にお伺いします。

加入していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもが入りたくないというため
- 2 親（役員）主体で子どもの自主性を育てないため
- 3 子どもの数が少なく、活動がほとんどないため
- 4 土曜・日曜日に行事が多すぎて、家族の時間が持てないため
- 5 子どもが習い事をしていて、子ども会の活動にほとんど参加できないため
- 6 児童クラブに入っているので必要ないため
- 7 普段食べないような菓子等を強制的に配るため
- 8 役員の仕事をするのがわずらわしいため
- 9 役員になった場合の会合・行事に出席することが難しいため
- 10 自治会とのつながりがわずらわしいため
- 11 旧地域と新地域の価値観の違いで対立しているため
- 12 派閥争いに巻き込まれたいくないため
- 13 役員を免除される人がいる理由が曖昧なため
- 14 その他（)

問 23-2 すべての方にお伺いします。

子ども会活動は今後どうすべきだと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 必要である
- 2 必要であるが、保護者の役員等の負担を軽減する必要がある
- 3 必要であるが、活動内容を見直すべきである
- 4 必要性を感じない
- 5 その他 ()

問 24 あて名のお子さんには、外国籍の友だちがいますか。(○は1つだけ)

- 1 いる
- 2 いない

問 25 小牧市は、外国籍の方が多く住んでいますが、将来の多文化共生の社会をつくるためには行政はどのようなことを外国籍の子ども達にすべきであると思いますか。(○は3つまで)

- 1 日本語の取得支援
- 2 日本文化や生活習慣の理解・学習支援
- 3 地域や保育所・幼稚園・学校など日本人との交流の場の提供
- 4 外国人の方への相談窓口の拡大
- 5 通訳者の派遣
- 6 支援すべきことはない
- 7 その他 ()

問 26 あなたは、「多文化共生」社会づくりのため外国籍の子ども達に、したいものがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 外国語の学習
- 2 地域や職場・学校など身近な場での外国人との交流
- 3 外国文化や生活習慣の理解・学習
- 4 外国人が日本語を学ぶ手助け
- 5 身近な場所での外国人への相談・ボランティア
- 6 したいものはない
- 7 その他 ()

※ 最後に、市の保育行政に望むことや、子育てに関してのご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)にて 10月31日(金)までにポストにご投函ください。

「小牧市子育て支援に関する意向調査」ご協力をお願い

市民の皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

少子化対策の推進を目的とした、「次世代育成支援対策推進法」が平成15年に成立し、本市では、前期「平成17年度～平成21年度」の5年間にあたる「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を平成16年度に策定致しました。

本計画は、後期「平成22年度～平成26年度」の5年間を合わせた10年間の計画となっており、平成21年末までに前期計画内容を見直し後期計画を策定することになっています。

この「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を検討するにあたって、市民の結婚・家族・子育て等に関する考えや意見を把握し行動計画策定の基礎データとするために、子育ての実態や意識、子育てを支援するサービスの利用状況やニーズに関するアンケート調査を実施します。

この調査は、中学生以上18歳未満のお子さんをお持ちの世帯から無作為に1,000世帯を抽出し、調査票・返信用封筒とも無記名として協力をお願いするものです。回答された調査内容は、市の次世代育成支援施策の基礎資料としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の目的に使用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成20年10月 小牧市長 中野 直輝

【ご記入にあたっての留意点】

1. 回答は、封筒のあて名のお子さんのご両親（保護者）の方がご記入ください。
2. あてはまる回答を選び、その番号を囲むように○印を記入してください。
「その他」を選んだ場合は、具体的な内容を（ ）にご記入ください。
3. ご記入頂いた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
平成20年10月31日（金）までにご投函ください。
4. 調査内容で不明な点などがございましたら、下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

小牧市役所 健康福祉部 子育て支援課
 電 話 0 5 6 8 - 7 6 - 1 1 2 9
 F A X 0 5 6 8 - 7 6 - 4 5 9 5
 e-mail kosodate@city.komaki.lg.jp

問8 それぞれの欄について、あてはまるものはどれですか。(○はそれぞれ1つ)

	あて名のお子さんの父親	あて名のお子さんの母親
① お子さんとの同居状況	1 一緒に住んでいる 2 単身赴任や入院などで別に住んでいる 3 別居している 4 死亡、離別などでいない	1 一緒に住んでいる 2 単身赴任や入院などで別に住んでいる 3 別居している 4 死亡、離別などでいない
② 就労状況	1 常勤の勤め人(正社員・正職員) 2 パート・アルバイト 3 契約社員・派遣社員 4 自営業・家族従業 5 在宅勤務・内職 6 学生 7 無職・家事専従 8 その他()	1 常勤の勤め人(正社員・正職員) 2 パート・アルバイト 3 契約社員・派遣社員 4 自営業・家族従業 5 在宅勤務・内職 6 学生 7 無職・家事専従 8 その他()
就労状況で「1」「2」「3」と回答された方にお聞きします		
③ 出勤時間	() 時頃に家を出て	() 時頃に家を出て
④ 帰宅時間	() 時頃に帰宅する	() 時頃に帰宅する

親子の関係についてお聞きします

問9 あなたは、1日のうち、どのくらいの時間をお子さんと一緒に過ごしますか。

- 1 平日の場合は() 時間程度
- 2 休日の場合は() 時間程度

問10 あなたがお子さんによく一緒にすることは、どんなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1 日常的な会話 | 6 スポーツ活動 |
| 2 食事 | 7 買い物 |
| 3 家事 | 8 その他() |
| 4 勉強 | 9 特にない |
| 5 趣味の活動 | |

問11 子どもへの接し方に関する以下の項目について、あなた自身の接し方はどうですか。

(○はそれぞれ1つ)

	そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	わからない
① 子どもに対して厳しい親である	1	2	3	4
② 子どものことをよくわかっている親である	1	2	3	4
③ 勉強や成績についてうるさく言う親である	1	2	3	4
④ 子どもといろいろなことを話す親である	1	2	3	4
⑤ 子どもに対してあたたかく接する親である	1	2	3	4

問12 一般に、親子の結びつきが弱くなったという意見がありますが、あなたはどのように思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそうは思わない
- 4 そう思わない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

問12-1 問12で「1」「2」と回答された方にお聞きします。

親子の結びつきが弱くなった原因は何だと思えますか。(○は2つまで)

- 1 子どもが、親との関係よりも自分自身の生活を大切にしている
- 2 子どもが塾などで家にいる時間が少ない
- 3 親子の価値観のギャップが大きすぎる
- 4 親が子どもとの関係よりも自分自身の生活を大切にしている
- 5 家族がくつろぐ時間が減っている
- 6 親が仕事などで家にいる時間が少ない
- 7 その他()

問13 あなたは、子どもに対してどういう親でありたいですか。(○は2つまで)

- 1 子どもを甘やかさない厳しい親
- 2 子どもの意見や主体性を尊重する親
- 3 子どもとよく話し、子どもの気持ちや考えを理解する親
- 4 子どもに尊敬される親
- 5 子どもをいつも見守っている親
- 6 子どもにやさしい親
- 7 その他()
- 8 わからない

家庭におけるしつけや教育についてお聞きします

問14 家庭でのしつけや教育があまりされていないという意見がありますが、あなたはどのように思いますか。(○は1つだけ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそうは思わない
- 4 そう思わない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

問14-1 問14で「1」「2」と回答された方にお聞きします。

その原因はどこにあると思いますか。(〇は2つまで)

- 1 学校まかせの親が増えている
- 2 しつけや教育に意欲を持たない親が増えている
- 3 祖父母が家庭でのしつけや教育に携わらなくなっている
- 4 しつけが身につけていない親が増えている
- 5 家庭でのしつけや教育に、隣近所の協力が減っている
- 6 親子が対等であるという風潮が広まっている
- 7 その他 ()

問15 家庭におけるしつけや教育で、どのようなことを身につけさせるべきだと思いますか。

(〇は3つまで)

- 1 人に対する思いやり
- 2 自分のことは自分ですること
- 3 挨拶をする習慣
- 4 自立心
- 5 我慢すること
- 6 社会の決まりや約束を守ること
- 7 責任感や正義感
- 8 社会や人のためにつくすこと
- 9 お金や物を大切にすること
- 10 その他 ()

問16 次のうち、お子さんの身につけさせることを苦勞している内容は何ですか。

(〇は3つまで)

- 1 人に対する思いやり
- 2 自分のことは自分ですること
- 3 挨拶をする習慣
- 4 自立心
- 5 我慢すること
- 6 社会の決まりや約束を守ること
- 7 責任感や正義感
- 8 社会や人のためにつくすこと
- 9 お金や物を大切にすること
- 10 その他 ()

問17 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの身体に発達や病気に関すること
- 2 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 3 子どもと一緒に過ごす時間を十分にとれないこと
- 4 子どもの成績や進路に関すること
- 5 いじめに関すること
- 6 子どもの友だちづきあいなど対人関係に関すること
- 7 子どもに基本的な生活習慣が身についていないこと
- 8 飲酒や喫煙、ナイフの携帯、暴力行為などの問題に関すること
- 9 携帯電話の費用も含めた利用の仕方に関すること
- 10 インターネット（悪質サイト・チャット等）に関すること
- 11 登校拒否、不登校などの問題に関すること
- 12 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 13 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 14 子育てに関する話し相手や相談相手が身近にいないこと
- 15 その他（)
- 16 特にない

問18 あなたは、子育てに関する悩みをどのように解決しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 配偶者・パートナーに相談する
- 2 その他の親族（親、兄弟など）に相談する
- 3 学校の先生に相談する
- 4 学校の保護者の仲間に相談する
- 5 近所の人や知人、友人に相談する
- 6 塾や習い事の先生に相談する
- 7 市役所や福祉事務所などの相談窓口を利用する
- 8 病院や診療所、保健センターなどに相談する
- 9 民生・児童委員・主任児童委員などに相談する
- 10 その他（)
- 11 相談相手がいない
- 12 特に相談することはない

問19 子どもの権利について大切だと思うのはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 一人ひとりの個性や自分らしさが認められること
- 2 自分の考えをいつでも自由に言えること
- 3 遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと
- 4 障がいのある子どもが差別されずに暮らせること
- 5 人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと
- 6 自分の秘密が守られること
- 7 暴力や言葉で傷つけられないこと
- 8 子どもが知りたいと思うことが隠されないこと
- 9 子どもといえども独立した人格の持ち主であると認められること
- 10 「子どもの権利条約」が理解されること
- 11 学校や公園、図書館などの子どもがよく利用する施設を整備する際には、子どもの意見や要望を取り入れること
- 12 子どもから自由な呼びかけでグループをつくり集まれること
- 13 その他 ()
- 14 特になし

問20 あなたは、お子さんに将来どんな大人になってほしいと思いますか。(○は3つまで)

- 1 礼儀正しい人
- 2 規則を守り人に迷惑をかけない人
- 3 公平さや正義感のある人
- 4 他の人への思いやりのある人
- 5 落ち着きがあり、情緒の安定した人
- 6 責任感のある人
- 7 忍耐強い人
- 8 協調性のある人
- 9 人前で自分の意見を言う力がある人
- 10 自分で計画し、実行する力がある人
- 11 指導力のある人
- 12 物を大切にすること
- 13 その他 ()

お子さんの日常生活（学校での生活）についてお聞きします

問21 あて名のお子さんが、学校に行きたがらないときがありますか。(○は1つだけ)

(学校に通っていないお子さんをお持ちの方は、通学していた頃のことを思い出して回答してください)

- 1 よくある (あった)
- 2 ときどきある (あった)
- 3 ない (なかった)

問21-1 問21で「1」「2」と回答された方にお聞きします。

あて名のお子さんが学校に行きたがらないとき、あなたはどのようにしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 無理やりにでも学校に行かせた
- 2 行きたくない理由を話し合い、場合によっては休ませた
- 3 子どもの意志に任せた
- 4 黙って様子を見た
- 5 その他 ()
- 6 特に何もしなかった

問22 あて名のお子さんは、学校で「いじめ」を受けたことがありますか。(○は1つだけ)

(学校に通っていないお子さんをお持ちの方は、通学していた頃のことを思い出して回答してください)

- | | |
|------------|------------|
| 1 受けている | 3 受けたことはない |
| 2 受けたことがある | 4 わからない |

問23 あて名のお子さんが、学校で「いじめ」を受けたらどうしますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもに事情をよく聞く
- 2 程度によるが子どもにがまんさせる
- 3 子どもを叱る
- 4 子ども同士で解決させる
- 5 相手の子どもに注意する
- 6 相手の子どもの保護者と話し合う
- 7 子どもと解決策について話し合う
- 8 学校に対応してくれるように頼む
- 9 いじめの相談窓口相談する
- 10 その他 ()

問24 あて名のお子さんが、学校に行きたがらなかつたり、学校で「いじめ」を受けたらどのような人や機関に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 配偶者などの家族
- 2 親類
- 3 知人・友人
- 4 子どもの友だち
- 5 子どもの友だちの親
- 6 担任の教員
- 7 学校長および担任以外の教員
- 8 警察
- 9 市役所などの相談窓口
- 10 その他 ()

問25 あなたが、学校に期待することは何ですか。(○は2つまで)

- 1 集団生活の中で、人との接し方を身につける
- 2 部活動、クラブ活動で自主性を身につける
- 3 親友に出会う(親友をつくる)
- 4 自分の良さを発見する
- 5 学力を身につける
- 6 興味のあることをみつける
- 7 個性や才能をのばす
- 8 尊敬できる先生に出会う
- 9 学校外の活動などで、高齢者や幼児などと交流する
- 10 適切な進路指導
- 11 その他 ()

問26 教育環境をよくしていくためには、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。
(○は3つまで)

- 1 いじめや不登校をなくしていく仕組みづくり
- 2 子ども一人ひとりの能力に応じた教育の充実
- 3 体験学習の充実
- 4 道徳教育の充実
- 5 クラブ活動・部活動の充実
- 6 学校行事の充実
- 7 学校施設(パソコンの設置など)の充実
- 8 少人数学級(指導)の充実
- 9 先生の人権意識を向上させる
- 10 先生の教科指導力を高める
- 11 親と学校との連絡・交流方法を充実する
- 12 学校運営(授業や行事など)に親や地域の住民を参加させる
- 13 その他 ()
- 14 わからない

地域における子育て支援についてお聞きします

問27 身近な地域で子育てに関する相談・情報提供などのサービスを利用できるとしたら、どのようなことを望みますか。(〇は3つまで)

- 1 子育て中の親が交流して情報交換などができる
- 2 子どもにしつけをしてくれる
- 3 子どもに遊びを教えてくれる
- 4 施設で相談したり、情報を得ることができる
- 5 電話で相談したり、情報を得ることができる
- 6 夜間や休日にも相談を受け付けたり、情報が得られる
- 7 家庭訪問をして相談にのってくれる
- 8 専門家などが相談にのってくれる
- 9 カウンセリングが受けられる
- 10 インターネットを利用して相談・情報提供が得られる
- 11 その他 ()
- 12 特にない

問28 安心して子育てするためには、地域でどんな取り組みが必要だと思いますか。

(〇は3つまで)

- 1 地域の親(保護者)などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる
- 2 子育てサークルなどの自主的な活動を育成・支援する
- 3 ボランティアが子どもたちにいろいろな活動の指導をしてくれるように育成する
- 4 子どもの活動に親(保護者)たちの積極的な参加を促す
- 5 子どもの社会参加の機会をつくるため、親(保護者)たちの積極的な参加を促す
- 6 学校や児童館などが連携を取り合い、地域での子どもの自主的な活動を育成・支援する
- 7 学校や親(保護者)たちが一緒になり、子どもの身の安全や非行防止のための活動をする
- 8 その他 ()
- 9 特に必要ない

問29 子ども(特に中・高校生)の健全育成のためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 中・高校生が地域で気軽に集えたり、活動できる場を増やす
- 2 中・高校生を地域づくりやいろいろな計画づくりに積極的に参加させる
- 3 中・高校生が悩みや不安を気軽に相談できる身近な窓口を充実する
- 4 文化やスポーツ、国際交流など、地域での子どもの自主的な活動を育成・支援する
- 5 勉強や趣味を広げるための中・高校生を対象とした教室や講座を充実する
- 6 中・高校生が参加できる活動に関する情報提供を充実する
- 7 中・高校生に悪い影響を与える図書やビデオなどの取り締まりに地域で取り組む
- 8 学校や親(保護者)たちが一緒になり、子どもの身の安全や非行防止のための活動をする
- 9 その他 ()
- 10 特に必要ない

問30 あて名のお子さんには、外国籍の友だちがいますか。(○は1つだけ)

- 1 いる
- 2 いない

問31 小牧市は、外国籍の方が多く住んでいますが、将来の多文化共生の社会をつくるためには行政はどのようなことを外国籍の子ども達にすべきであると思いますか。(○は3つまで)

- 1 日本語の取得支援
- 2 日本文化や生活習慣の理解・学習支援
- 3 地域や保育所・幼稚園・学校など日本人との交流の場の提供
- 4 外国人の方への相談窓口の拡大
- 5 通訳者の派遣
- 6 支援すべきことはない
- 7 その他 ()

問32 あなたは、「多文化共生」社会づくりのため外国籍の子ども達に、したいものがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 外国語の学習
- 2 地域や職場・学校など身近な場での外国人との交流
- 3 外国文化や生活習慣の理解・学習
- 4 外国人が日本語を学ぶ手助け
- 5 身近な場所での外国人への相談・ボランティア
- 6 したいものはない
- 7 その他 ()

※ 最後に、市の保育行政に望むことや、子育てに関してのご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒（切手不要）にて10月31日（金）までにポストにご投函ください。

「小牧市子育て支援に関する意向調査」ご協力のお願い

市民の皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

少子化対策の推進を目的とした、「次世代育成支援対策推進法」が平成15年に成立し、本市では、前期「平成17年度～平成21年度」の5年間にあたる「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を平成16年度に策定致しました。

本計画は、後期「平成22年度～平成26年度」の5年間を合わせた10年間の計画となっており、平成21年末までに前期計画内容を見直し後期計画を策定することになっています。

この「小牧市次世代育成支援対策行動計画」を検討するにあたって、市民の結婚・家族・子育て等に関する考えや意見を把握し行動計画策定の基礎データとするために、子育ての実態や意識、子育てを支援するサービスの利用状況やニーズに関するアンケート調査を実施します。

この調査は、20歳以上40歳代までの方から無作為に1,000世帯を抽出し、調査票・返信用封筒とも無記名として協力をお願いするものです。回答された調査内容は、市の次世代育成支援施策の基礎資料としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の目的に使用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成20年10月 小牧市長 中野 直輝

【ご記入にあたっての留意点】

- 1 記入には、鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。
- 2 アンケートには、あて名のご本人が記入してください。
- 3 回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（○は1つだけ）（あてはまる番号すべてに○）などと指定してありますので、それに従って回答してください。
- 4 時間については、24時間制（例：午後5時→17時）で記入してください。
- 5 設問や回答選択肢によっては、ある条件の方だけに答えていただくものがありますので、その説明に従い、または判断して最後まで記入してください。
- 6 この調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、**平成20年10月31日（金）まで**に郵便ポストへ投函してください。

※ 回答していただく上で不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ先】 小牧市役所 健康福祉部 子育て支援課
電 話 0568-76-1129
FAX 0568-76-4595
e-mail kosodate@city.komaki.lg.jp

あなたご自身のことについてお聞きします

問1 性別はどちらですか。(○は1つだけ)

- 1 男性 2 女性

問2 年齢は何歳ですか。(平成20年10月1日現在)(○は1つだけ)

- 1 20歳代 3 40歳代
2 30歳代

問3 お住まいの地区はどこですか。(○は1つだけ)

- 1 小牧地区 4 北里地区
2 味岡地区 5 わからない
3 篠岡地区

問4 ご職業は何ですか。(複数の場合は、主なもの1つだけに○)

- 1 経営・管理職 7 商業(自営)
2 専門・技術職 8 自由業
3 事務職・総合職 9 無職・専業主婦(夫)
4 労務・技術職 10 学生
5 販売・サービス職 11 その他()
6 農林漁業

問4-1 問4で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。

勤務形態はどれですか。(○は1つだけ)

- 1 常勤の仕事 3 その他()
2 パートタイムの仕事

問5 世帯の家族構成はどれですか。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯(ひとり暮らし) 4 3世代世帯(親と子と孫)
2 夫婦のみ世帯 5 その他の世帯()
3 2世代世帯(親と子)

問6 結婚していますか。(○は1つだけ)

- 1 既婚 3 未婚
2 既婚(死別・離別)

問6-1 問6で「1」と回答された方にお聞きします。

共働きをしていますか。(○は1つだけ)

- 1 共働きをしている 2 していない

問7 お子さんがいらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 乳幼児の子どもがいる
- 2 小学生の子どもがいる
- 3 中学生の子どもがいる
- 4 高校生(各種学校生)以上の学生の子どもがいる
- 5 社会人の子どもがいる
- 6 子どもはいない

問7-1 問7で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。

お子さんの人数は、全部で何人ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------|--------|
| 1 1人 | 4 4人 |
| 2 2人 | 5 5人 |
| 3 3人 | 6 6人以上 |

結婚観についてお聞きします

問8 あなたの、結婚に対する考えに近いものはどれですか。(○は2つまで)

- 1 一定年齢に達すれば結婚するのが自然である
- 2 結婚することによって、それまで以上に社会的信用が高まる
- 3 結婚をするかしないかは、個人の自由である
- 4 結婚は人生の中の1つの大きな節目であり、社会人としての自覚が高まる
- 5 結婚することによって、心のやすらぎや充実感が得られる
- 6 結婚することによって、仕事や家事などの面で責任や負担が重くなる
- 7 結婚することによって、束縛され自由がなくなる
- 8 その他 ()
- 9 わからない

問9 最近では晩婚化・非婚化の傾向にあると言われてしていますが、その理由は何だと思いませんか。(○は3つまで)

- 1 仕事をもつ女性が増えて、女性自らの経済力が向上した
- 2 独身生活のほうが自由である
- 3 家事・育児に対する女性の負担、拘束感が大きい
- 4 社会慣行としての見合いが減少した
- 5 結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなった
- 6 結婚しなくても不便を感じない
- 7 仕事と結婚の両立ができないから
- 8 女性の高学歴化が進んだから
- 9 結婚したくても交際相手がみつからないから
- 10 その他 ()
- 11 わからない

子育てについてお聞きします

問 10 あなたの、子どもを持つことに対する考えに近いものはどれですか。(○は3つまで)

- 1 家族の結びつきを強める
- 2 家族が明るく楽しくなる
- 3 子育てにより自分自身も成長していく
- 4 社会的に認められる
- 5 老後の扶養や介護を頼れる
- 6 家の跡継ぎができる
- 7 自分の生命を伝える
- 8 次の社会を担う世代を育む
- 9 自分の志を継ぐ後継者ができる
- 10 その他 ()
- 11 子どもを産み育てることに意味を見出せない
- 12 わからない

問 11 近年、合計特殊出生率（ひとりの女性が一生の間に生む子どもの人数の平均値。平成 18 年度の全国平均は 1.32 人）の低下が注目され、国や県、市町村において様々な施策が行われていますが、依然として出生率は低下しています。あなたは、この原因をどのようにお考えですか。次の中から選んでください。(○は3つまで)

- 1 経済的負担が大きいから
- 2 精神的・肉体的負担が大きいから
- 3 仕事と子育ての両立が困難だから
- 4 夫婦の生活を重視したいから
- 5 1～2名という平均的な子どもの数にあわせているから
- 6 核家族化して、夫婦で多くの子どもを育てるのが大変だから
- 7 持ち家や借家など、住環境が悪いから
- 8 公園、遊び場など、生活環境が悪いから
- 9 女性の結婚年齢が高くなり、高年齢のための出産・育児が大変だから
- 10 結婚しない人が増えたから
- 11 その他 ()

問 12 あなたが理想とする子どもの人数は何人ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------|--------|
| 1 0人 | 4 3人 |
| 2 1人 | 5 4人 |
| 3 2人 | 6 5人以上 |

問 13 問7で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。

理想とする子どもの数と、実際の子どもの数に違いがありましたか。(○は1つだけ)

- 1 理想よりも実際の子どものほうが多い
- 2 理想よりも実際の子どものほうが少ない
- 3 理想と同じ子どもの数である

問 13-1 問 13 で「2」と回答された方にお聞きします。

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子育ての身体的・精神的な負担が大きいから
- 2 子育てのための経済的な負担が大きいから
- 3 仕事と子育ての両立が難しいから
- 4 保育所などの子育てを支援してくれるサービスが十分でないから
- 5 自分自身の生活を楽しまたいから
- 6 自分または配偶者の健康上の理由から
- 7 自分または配偶者の年齢上の理由から
- 8 住宅が狭いなど、住居環境がよくないから
- 9 子どもをとりまく環境に不安があるから
- 10 子育てに自信がないから
- 11 その他 ()

問 14 子どもたちが将来親になる準備をするために、どんな経験をつみ、どんな力をつけるべきだと思いますか。(○は2つまで)

- 1 赤ちゃんや幼児とのふれあい体験等から、子どもへの接し方を学ぶこと
- 2 どんなことでも相談できる人との関係を築くこと
- 3 子育ての大変さをきちんと認識できる経験をする事
- 4 隣近所など地域の中での人との関係づくり
- 5 その他 ()

問 15 18歳未満の子どもがいますか。(○は1つだけ)

- 1 いる
- 2 いない

問 15-1 問 15 で「1」と回答された方にお聞きします。

妊娠・出産・子育てを通じて困ったことや悩んだことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 妊娠時の体調変化や健康管理
- 2 出産時の不安
- 3 子どもの健康
- 4 子どもの生活習慣（食事など）
- 5 子どもの性格
- 6 子どもの育て方（しつけ方）
- 7 子どもを叱ることが多いと感じる
- 8 子どもがいじめにあっていること
- 9 自分の健康や体力に不安がある
- 10 自分の時間がない
- 11 職場で希望する休暇がとれない
- 12 配偶者・パートナーが協力的でない
- 13 配偶者・パートナーとの育児の方針があわない
- 14 祖父母など身近な協力者がいない
- 15 家計に余裕がない
- 16 安心してあずけられる所がない
- 17 親同士のつきあい
- 18 近所に一緒に遊べる子どもがいない
- 19 近所に同じ年頃の子どもの持つ友達がいらない
- 20 近所に遊び場がない
- 21 住宅が狭い
- 22 その他 ()
- 23 特にない

問 16 問 7 で「6」と回答された方にお聞きします。

あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 いずれ子どもを持ちたいと思う | 4 子どもは持たないと思う |
| 2 なるべく早く子供を持ちたいと思う | 5 わからない |
| 3 出産の予定がある | |

就労についてお聞きします

問 17 問 4 で「1」～「5」、問 7 で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。

あなたの職場には、次のような制度や施設がありますか。①～③の項目について選んでください。(①～③それぞれ○は1つだけ)

①産前・産後の休暇制度	②育児休暇・育児休業	③保育所・託児所（室）
1 ある	1 ある	1 ある
2 あるが利用されていない	2 あるが利用されていない	2 あるが利用されていない
3 あるが利用しづらい	3 あるが利用しづらい	3 あるが利用しづらい
4 ない	4 ない	4 ない
5 わからない	5 わからない	5 わからない

問 18 問 4で「1」～「5」、問 7で「1」～「5」と回答された方にお聞きします。
 職場に次のような制度や施設があれば、利用したいと思いますか。
 (①～③それぞれ○は1つだけ)

①産前・産後の休暇制度	②育児休暇・育児休業	③保育所・託児所(室)
1 利用したい	1 利用したい	1 利用したい
2 利用したいがむずかしい と思う	2 利用したいがむずかしい と思う	2 利用したいがむずかしい と思う
3 利用するつもりはない	3 利用するつもりはない	3 利用するつもりはない
4 わからない	4 わからない	4 わからない

みなさんにお聞きします

問 19 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、職場(企業)はどんな環境整備をすべきだと思いますか。(○は5つまで)

- 1 妊娠中の通勤・就労などに配慮した各種制度(時間差出勤制度など)
- 2 産前産後の休暇が十分にとれる制度
- 3 子どもが満1歳になるまでの育児休業期間にある程度の給料保障がされる制度
- 4 育児休業期間が1年を超えてとれる制度
- 5 出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度(再雇用制度)
- 6 育児が必要な場合に、就業時間を縮めることができる制度(短時間勤務制度)
- 7 就業時間をある程度自由に融通できる制度(フレックスタイム制度)
- 8 自宅で仕事をすることができる制度(在宅勤務制度)
- 9 子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度
- 10 子どもの行事(運動会やお遊戯会など)に参加するための休暇制度
- 11 企業(職場)内に託児所を設けること
- 12 男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業(職場)内で子育てへの理解を広めていく
- 13 保育料に対する企業(職場)からの助成
- 14 その他()
- 15 特に希望することはない
- 16 わからない

地域の中での子育てについてお聞きします

問 20 最近、マスメディア等で、児童虐待などの子育てについての問題が取り上げられています。地域の親子の子育て支援のために、あなた自身ができることがあればしたいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 20-1 問 20 で「1」と回答された方にお聞きします。

あなたは、どのようなことができますと思いますか。(○は3つまで)

- 1 公園や児童館などで孤立している(しそうな)親子に声をかける
- 2 自分の子どもと変わりなく他の子どもに意識を向ける
- 3 自分の子どもと変わりなく他の子どもに声をかける
- 4 自分の子どもと変わりなく他の子どもをほめる
- 5 自分の子どもと変わりなく他の子どもを叱る
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問 21 地域での子育て支援のために、どのようなことをすべきだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 公園や児童館などで孤立している(しそうな)親子に声をかける
- 2 自分の子どもと変わりなく他の子どもに意識を向ける
- 3 自分の子どもと変わりなく他の子どもに声をかける
- 4 自分の子どもと変わりなく他の子どもをほめる
- 5 自分の子どもと変わりなく他の子どもを叱る
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問 22 子どもが健全に成長するためには、どのような社会環境が必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 子どもを地域や社会全体で見守り、育てる環境づくり
- 2 子どもが、あそびを通じていろいろなことを体験できる環境づくり
- 3 子どもの声を聞く大人たちの意識の向上
- 4 子どもが、悩みごとを相談できる場が確保された環境づくり
- 5 小児医療が充実し、健康で安心して暮らせる環境づくり
- 6 子どもたちが自然と触れ合い、学ぶことができる環境づくり
- 7 いろいろな世代の人と交流し、成長できる環境づくり
- 8 子育て中の親への支援が充実した環境づくり
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問 23 地域の中で子どもたちのための活動をしたり、参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

- 1 現在活動したり、参加している
- 2 以前に活動したり、参加したことがある
- 3 活動したり、参加したことはない

問 23-1 問 23 で「1」と回答された方にお聞きします。

どのような活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どものサークル活動(読書会、映画会、人形劇など)
- 2 近所の子どもの世話
- 3 スポーツ・レクリエーションの指導
- 4 子ども会活動
- 5 近所の子どもの勉強をみてあげる
- 6 障がいのある子どものためのボランティア
- 7 保育所・幼稚園、学校の保護者会、PTA活動
- 8 その他 ()

問 24 あなたは、今後子どもたちのためにボランティア活動をしたいと思いますか。また、現在活動中の方は、今後とも活動を続けていきたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 ぜひ活動したい | 4 あまり活動したいと思わない |
| 2 できれば活動したい | 5 まったく活動したいと思わない |
| 3 子育てが終わったらその経験を活かした活動をしたい | |

問 24-1 問 24 で「1」「2」と回答された方にお聞きします。

どのようなボランティア活動をしたいと思いますか。(○は3つまで)

- 1 子どものサークル活動(読書会、映画会、人形劇など)
- 2 子育ての経験を活かした相談
- 3 近所の子どもの世話
- 4 スポーツ・レクリエーションの指導
- 5 子ども会活動
- 6 近所の子どもの勉強をみてあげる
- 7 障がいのある子どものためのボランティア
- 8 保育所・幼稚園、学校の保護者会、PTA活動
- 9 その他 ()

問 25 地域のつながりを深め、みんなで子育てを支援するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(○は5つまで)

- 1 用事などで子どもを預けたいとき、隣近所に気軽に依頼することができるネットワークづくり
- 2 子育てに困ったときに、身近に相談できる施設の整備
- 3 地域にある公園や文化施設などを活用し、子どもから高齢者までが交流することのできるイベントの開催
- 4 子どもに様々なことを教えるジュニアリーダーやリーダーなどの人材育成
- 5 子どもが駆け込める「子ども 110 番」の推進
- 6 その他 ()

問 26 問 7 で「1」「2」と回答された方にお聞きします。

市では、地域における子育て支援として、ファミリーサポートセンターを開設しています。あなたは、ファミリーサポートセンターの利用会員(預ける方)になりたいと思いますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1 すでに利用会員になっている | 4 興味はある |
| 2 ぜひ利用会員になりたい | 5 会員にはならない |
| 3 条件によっては利用会員になりたい | 6 わからない |

【ファミリーサポートセンター…仕事と育児の両立支援と、家庭での育児支援を目標に「子育ての手助けをしてほしい」(依頼会員)と、「子育てのお手伝いをしたい」(援助会員)が会員となり、お互いに助け合いながら活動する組織です。】

みなさんにお聞きします

問 27 ファミリーサポートセンターへ登録して、提供者（預かる方）になりたいと思いますか。

（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|-------------------|---|-------------|
| 1 | すでに登録して提供者になっている | 5 | 興味はある |
| 2 | ぜひ提供者になりたい | 6 | 提供者にはなりたくない |
| 3 | 条件によっては提供者になりたい | 7 | わからない |
| 4 | 子育てが終わったら提供者になりたい | | |

問 28 子どもを健やかに育てる上で、地域で感じられる問題の深刻度について、あなたのお考えに近いものはどれですか。（①～⑪で○はそれぞれ1つだけ）

	深刻な 問題で ある	問題 である	どちら とも いえない	あまり 問題で ない	まったく 問題で ない	わから ない
① 子どもたちが安全で自由に遊べる場所が地域に少ない	1	2	3	4	5	6
② 道路の道幅・段差などが子どもにとって安全でない	1	2	3	4	5	6
③ 子どもをねらった犯罪が多い	1	2	3	4	5	6
④ 子どもの健康に有害な物質のおそれ（環境ホルモンなど）	1	2	3	4	5	6
⑤ 母子・小児保健の医療システムが充実していない	1	2	3	4	5	6
⑥ 地域で子どもをしつける（しかる・ほめる）大人が少ない	1	2	3	4	5	6
⑦ 地域で育児を助け合うような環境が十分整備されていない	1	2	3	4	5	6
⑧ 子どもが高齢者と接する機会が少ない	1	2	3	4	5	6
⑨ 子ども同士の交流が少ない	1	2	3	4	5	6
⑩ 子どもが参加できるような地域での活動が少ない	1	2	3	4	5	6
⑪ 障がい児の育成のための施設が不足している	1	2	3	4	5	6

問 29 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 地域の親（希望者）などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる
- 2 子育てサークルなどの自主的な活動を育成・支援する
- 3 ボランティアが子どもたちにいろいろな活動をしてくれるように育成する
- 4 子どもの活動に親（保護者）たちの積極的な参加を促す
- 5 子どもの社会参加の機会をつくるため、親（保護者）たちの積極的な参加を促す
- 6 学校や児童館などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する
- 7 学校や親（保護者）たちが一緒になり、子どもの身の安全や非行防止のための活動をする
- 8 その他（)
- 9 特に必要ない

問 30 子育てしやすい社会をつくるために、市などの行政に何を期待しますか。

(○は3つまで)

- 1 母子保健サービスの充実
- 2 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実
- 3 住宅や遊び場・公園の整備など子育てしやすいまちづくり
- 4 親同士の交流や地域の子育て支援活動への支援
- 5 子育てについて相談できる機関やサービスの充実
- 6 多様な保育サービスの充実や放課後児童に対する施策の充実
- 7 遊び・スポーツ・文化活動など豊かな人間性をつくる学校外活動の充実
- 8 労働時間の短縮、育児休暇や介護休暇制度など、家庭生活と両立する就労環境の整備
- 9 男女でともに子育てに参加するあり方についての意識啓発
- 10 児童への虐待に対する対策の充実
- 11 児童手当制度の充実や税制度での優遇など、経済的な支援の充実
- 12 家庭で育てられない児童のための施策や里親などの施策
- 13 受験戦争やいじめの解消等ゆとりのある教育の実現
- 14 障がい児の支援費制度の充実
- 15 その他（)
- 16 特にない
- 17 わからない

問 31 小牧市は、外国籍の方が多く住んでいますが、将来の多文化共生の社会をつくるためには行政はどのようなことを外国籍の子ども達にすべきだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 日本語の取得支援
- 2 日本文化や生活習慣の理解・学習支援
- 3 地域や保育所・幼稚園・学校など日本人との交流の場の提供
- 4 外国人の方への相談窓口の拡大
- 5 通訳者の派遣
- 6 支援すべきことはない
- 7 その他（)

問 32 あなたは、「多文化共生」社会づくりのため外国籍の子ども達に、したいものがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 外国語の学習
- 2 地域や職場・学校など身近な場での外国人との交流
- 3 外国文化や生活習慣の理解・学習
- 4 外国人が日本語を学ぶ手助け
- 5 身近な場所での外国人への相談・ボランティア
- 6 したいものはない
- 7 その他 ()

※ 最後に、市の保育行政に望むことや、子育てに関してのご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)にて 10月31日(金)までにポストにご投函ください。

**小牧市子育て支援に関する意向調査
結果報告書**

発 行 平成21年3月
企画・編集 愛知県 小牧市役所
健康福祉部 子育て支援課
〒485-8650 愛知県 小牧市堀の内一丁目1番地
T E L (0568) 76-1129 (直)
U R L <http://www.city.komaki.aichi.jp/>